



2025年6月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月12日

上場会社名 株式会社unerry 上場取引所 東
コード番号 5034 URL <https://www.unerry.co.jp/>
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）内山 英俊
問合せ先責任者（役職名）取締役CFO コーポレート部長（氏名）斎藤 泰志 (TEL) 03-6823-8234
定時株主総会開催予定日 2025年9月29日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2025年9月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2025年6月期の業績（2024年7月1日～2025年6月30日）

（1）経営成績（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	3,726	31.4	311	74.2	315	133.4	331	386.1
2024年6月期	2,834	36.5	179	409.3	134	286.5	68	629.5
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益		自己資本 当期純利益率		総資産 経常利益率	
	円	銭	円	銭	%	%	%	%
2025年6月期	89.15		85.33		18.2	13.3	8.4	
2024年6月期	18.63		17.63		5.0	7.5	6.3	

（参考）持分法投資損益 2025年6月期 一百万円 2024年6月期 一百万円

（2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
2025年6月期	2,616		2,016		77.0		539.64	
2024年6月期	2,103		1,629		77.4		438.88	

（参考）自己資本 2025年6月期 2,014百万円 2024年6月期 1,627百万円

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
2025年6月期	229		△59		2		1,831	
2024年6月期	180		△5		357		1,658	

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円	銭	円	銭	円	銭	百万円	%
2024年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年6月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2026年6月期の業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	5,002	34.3	500	60.4	502	59.6	400	20.5	107.13

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年6月期	3,768,890 株	2024年6月期	3,743,400 株
② 期末自己株式数	2025年6月期	35,049 株	2024年6月期	36,089 株
③ 期中平均株式数	2025年6月期	3,722,304 株	2024年6月期	3,665,324 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(持分法損益等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、経済活動の正常化に伴い、景気の緩やかな回復が続く一方、円安傾向の継続や国際情勢の緊迫化、エネルギー価格の高騰による物価上昇、アメリカの政策動向による影響など、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、当社はミッションである「心地よい未来を、データとつくる。」の実現に向け、リアル行動ビッグデータの収集体制の拡充や解析精度の向上、新サービスの提供及びプロダクト開発の推進、協業や資本業務提携などを通じた他社との関係強化など、リアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank®」の基盤及び利活用の強化に注力してまいりました。

プロダクト関連の活動として、ダッシュボードサービス「ショッパーみえー powered by Beacon Bank」の機能追加及び新プランの提供を開始しました。

当事業年度における他社との関係強化、協業の取組みとして、株式会社ログウォッチャーと相互のデータ連携や、共同の技術開発、サービス提供等を目的とした業務提携契約を締結いたしました。また、Criteo S.A. とは相互のデータマッチング及び実店舗の集客支援における協業を、Braze株式会社とはプラットフォーム連携及びソリューションの共同提供を、楽天インサイト株式会社とは「R-GEO Data Insight」への実行動データの提供を通じた調査・分析サービスの拡充を、それぞれ進めてまいりました。さらに、リテール業界・まちづくり領域に向けた「スマホアプリソリューション事業」および「リテールメディア事業」の拡大を図ることを目的として、株式会社DearOneと資本業務提携を締結いたしました。

自治体との取組みとしては、株式会社ログウォッチャーと熊本県の観光振興のため、位置情報ビッグデータを活用した情報発信による観光誘客、回遊促進および来訪者分析などの支援を開始しました。また、総務省令和5年度補正予算「地域デジタル基盤活用推進事業（自動運転レベル4検証タイプ）」にて、ローカル5G等を活用した遠隔型自動運転の実証実験を開催しました。さらに、東京都が令和5年度から実施する「DXによる観光データ活用等支援事業」において、令和7年度・8年度の実施事業者として採択されました。

以上の取り組みの結果、当事業年度の業績は、売上高は3,726,133千円(前期比31.4%増)、営業利益は311,894千円(前期比74.2%増)、経常利益は315,006千円(前期比133.4%増)、当期純利益331,860千円(前期比386.1%増)、リカーリング顧客売上高3,255,884千円、リカーリング顧客売上高比率87.4%、リカーリング顧客数140社、リカーリング顧客平均売上高23,256千円、NRR116.2%となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末の総資産は、前事業年度末に比べて、513,019千円増加し、2,616,240千円となりました。これは主に、有価証券の増加1,200,000千円、売掛金及び契約資産の増加125,900千円、繰延税金資産の増加116,578千円、投資有価証券の増加50,000千円、現金及び預金の減少1,027,279千円によるものであります。

(負債)

当事業年度末の負債合計は、前事業年度末に比べて、125,162千円増加し、599,353千円となりました。これは主に、買掛金の増加102,472千円、未払法人税等の増加40,900千円、未払金の減少23,927千円によるものであります。

(純資産)

当事業年度末の純資産は、前事業年度末に比べて、387,856千円増加し、2,016,886千円となりました。これは主に、繰越利益剰余金の増加331,860千円、資本金の増加26,957千円、資本準備金の増加26,957千円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ172,720千円増加し、1,831,518千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は229,667千円となりました。これは主に、売上債権及び契約資産の増加額125,900千円、法人税等の支払額58,824千円、未払金の減少額23,927千円による資金の減少があったものの、税引前当期純利益の計上315,006千円、仕入債務の増加額102,472千円、その他の増加額26,678千円による資金の増加があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は59,560千円となりました。これは、投資有価証券の取得による支出50,000千円、無形固定資産の取得による支出9,560千円による資金の減少があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は2,583千円となりました。これは、新株予約権の行使による自己株式の処分による収入2,080千円、新株予約権の行使による株式の発行による収入503千円による資金の増加があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

2026年6月期の業績見通しにつきましては、市場競争力の高まりと市場成長を追い風にリカーリング顧客の積み上げと売上拡大を見込んでおり、売上高は、5,002百万円（前年同期比34.3%増）としております。

営業損益、経常損益及び当期純損益は、継続的な成長のための投資を引き続きおこなうものの、500百万円（前年同期比60.4%増）の営業利益、502百万円（前年同期比59.6%増）の経常利益、400百万円（前年同期比20.5%増）の当期純利益を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年6月30日)	当事業年度 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,658,798	631,518
売掛金及び契約資産	373,386	499,286
有価証券	—	1,200,000
棚卸資産	18,514	23,364
前払費用	20,893	34,294
その他	9,216	11,024
貸倒引当金	△7,950	△7,950
流動資産合計	2,072,858	2,391,539
固定資産		
無形固定資産		
特許権	2	—
ソフトウェア	—	9,082
無形固定資産合計	2	9,082
投資その他の資産		
投資有価証券	—	50,000
繰延税金資産	18,698	135,277
敷金及び保証金	11,314	10,426
その他	48,667	63,358
貸倒引当金	△48,321	△43,443
投資その他の資産合計	30,360	215,618
固定資産合計	30,362	224,701
資産合計	2,103,221	2,616,240

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年6月30日)	当事業年度 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	237,089	339,562
未払金	98,474	74,546
未払費用	9,392	12,079
未払法人税等	38,924	79,824
契約負債	36,736	32,611
その他	53,573	60,729
流動負債合計	474,191	599,353
負債合計	474,191	599,353
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,712	41,670
資本剰余金		
資本準備金	238,620	265,577
その他資本剰余金	1,154,808	1,156,759
資本剰余金合計	1,393,428	1,422,336
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	221,153	553,014
利益剰余金合計	221,153	553,014
自己株式	△2,223	△2,094
株主資本合計	1,627,070	2,014,926
新株予約権	1,959	1,959
純資産合計	1,629,029	2,016,886
負債純資産合計	2,103,221	2,616,240

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,834,907	3,726,133
売上原価	1,769,339	2,261,272
売上総利益	1,065,567	1,464,860
販売費及び一般管理費	886,506	1,152,966
営業利益	179,061	311,894
営業外収益		
受取利息	12	856
受取配当金	—	2,003
為替差益	5,129	—
ポイント還元収入	136	2,959
助成金収入	17	—
雑収入	531	—
営業外収益合計	5,827	5,819
営業外費用		
支払利息	17	—
貸倒引当金繰入額	48,321	—
株式交付費	1,578	—
為替差損	—	293
株式報酬費用消滅損	—	2,414
営業外費用合計	49,917	2,707
経常利益	134,971	315,006
税引前当期純利益	134,971	315,006
法人税、住民税及び事業税	38,926	99,724
法人税等調整額	27,778	△116,578
法人税等合計	66,704	△16,854
当期純利益	68,266	331,860

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	18,484	8,441	916,727	925,168
当期変動額				
新株の発行	209,790	209,790		209,790
新株の発行（新株予約権の行使）	20,481	20,388		20,388
新株の発行（譲渡制限付株式報酬）				
資本金から剰余金への振替	△234,042		234,042	234,042
当期純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			4,038	4,038
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				
当期変動額合計	△3,771	230,178	238,080	468,259
当期末残高	14,712	238,620	1,154,808	1,393,428

	株主資本				新株予約権	純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
	その他利益剰余金	利益剰余金合計				
	繰越利益剰余金					
当期首残高	152, 886	152, 886	△2, 352	1, 094, 186	2, 905	1, 097, 092
当期変動額						
新株の発行				419, 580		419, 580
新株の発行（新株予約権の行使）				40, 869		40, 869
新株の発行（譲渡制限付株式報酬）						
資本金から剰余金への振替						
当期純利益	68, 266	68, 266		68, 266		68, 266
自己株式の取得			△147	△147		△147
自己株式の処分			276	4, 314		4, 314
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					△946	△946
当期変動額合計	68, 266	68, 266	128	532, 883	△946	531, 937
当期末残高	221, 153	221, 153	△2, 223	1, 627, 070	1, 959	1, 629, 029

当事業年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	14,712	238,620	1,154,808	1,393,428
当期変動額				
新株の発行				
新株の発行（新株予約権の行使）	251	251		251
新株の発行（譲渡制限付株式報酬）	26,706	26,706		26,706
資本金から剰余金への振替				
当期純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			1,950	1,950
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				
当期変動額合計	26,957	26,957	1,950	28,908
当期末残高	41,670	265,577	1,156,759	1,422,336

	株主資本				新株予約権	純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
	その他利益剰余金	利益剰余金合計				
	繰越利益剰余金					
当期首残高	221, 153	221, 153	△2, 223	1, 627, 070	1, 959	1, 629, 029
当期変動額						
新株の発行						
新株の発行（新株予約権の行使）				503		503
新株の発行（譲渡制限付株式報酬）				53, 412		53, 412
資本金から剰余金への振替						
当期純利益	331, 860	331, 860		331, 860		331, 860
自己株式の取得						
自己株式の処分			129	2, 080		2, 080
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						
当期変動額合計	331, 860	331, 860	129	387, 856	－	387, 856
当期末残高	553, 014	553, 014	△2, 094	2, 014, 926	1, 959	2, 016, 886

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	134,971	315,006
減価償却費	30	480
貸倒引当金繰入額	48,321	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,825	—
受取利息	△12	△856
受取配当金	—	△2,003
支払利息	17	—
為替差損益 (△は益)	△4,828	△29
株式交付費	1,578	—
助成金収入	△17	—
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△120,992	△125,900
棚卸資産の増減額 (△は増加)	5,618	△4,850
仕入債務の増減額 (△は減少)	21,294	102,472
未払金の増減額 (△は減少)	74,032	△23,927
未払費用の増減額 (△は減少)	1,479	2,686
契約負債の増減額 (△は減少)	15,387	△4,125
その他	150	26,678
小計	180,856	285,631
利息及び配当金の受取額	12	2,860
利息の支払額	△17	—
法人税等の支払額	△530	△58,824
営業活動によるキャッシュ・フロー	180,321	229,667
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形固定資産の取得による支出	—	△9,560
投資有価証券の取得による支出	—	△50,000
敷金及び保証金の差入による支出	△13,485	—
敷金及び保証金の回収による収入	7,602	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,882	△59,560
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△104,993	—
株式の発行による収入	418,001	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	39,923	503
自己株式の取得による支出	△147	—
新株予約権の行使による自己株式の処分による収入	4,314	2,080
財務活動によるキャッシュ・フロー	357,098	2,583
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	29
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	531,542	172,720
現金及び現金同等物の期首残高	1,127,256	1,658,798
現金及び現金同等物の期末残高	1,658,798	1,831,518

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はBeacon Bank事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり純資産額	438.88円	539.64円
1株当たり当期純利益	18.63円	89.15円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	17.63円	85.33円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	68,266	331,860
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	68,266	331,860
普通株式の期中平均株式数(株)	3,665,324	3,722,304
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	206,828	166,927
(うち新株予約権(株))	206,828	166,927
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。